

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 子宮体癌における POLE 遺伝子変異に関する研究

### 研究の目的

2023年に子宮体癌の進行期分類が改訂され、癌の浸潤度だけではなく遺伝子の変異の有無などを加味して行われるようになりました。本邦では遺伝子変異の有無を調べることは広く普及していません。本研究では上記遺伝子変異のうちの POLE 遺伝子の変異を調べ、日本人のデータとして子宮体癌の再発のしやすさと遺伝子変異の有無の関係を調べることを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日～ 2030年12月31日

対象となる方： 2020年1月1日～2024年12月31日までの期間、当院産科婦人科で検査・治療した子宮体癌患者様

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、治療奏効率、予後、再発があればその時期について、標記研究のために利用します。また、手術検体を用いて POLE 遺伝子変異があるか調べます。

具体的には、癌組織の POLE 遺伝子変異の有無が予後に影響を及ぼすのか統計解析的手法を用いて検討します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	産科婦人科学講座 教授 横山良仁 TEL:0172-39-5107
-------	-----------------------------------